

# 栃木県水産振興計画



平成28年9月

栃木県農政部

# 目 次

第1章 策定に当たって	
1 計画策定の趣旨	1
2 役割	1
3 期間	1
第2章 「栃木の水産」をとりまく状況（現状と課題）	
1 「栃木の水産」をとりまく社会情勢の変化	2
2 「栃木の水産」の現状と課題	4
(1) 河川湖沼漁業・水産資源・漁場環境の現状	4
(2) 養殖漁業の現状	8
(3) 漁業団体等の現状	11
(4) 原子力災害	13
(5) 栃木県内水面漁場管理委員会による漁業調整	14
(6) 試験研究と技術の普及	14
(7) 市町や関係機関との連携	14
(8) 情報の発信	14
第3章 「栃木の水産」が目指す方向性	15
第4章 実現に向けた具体的な施策	
1 賑わいのある漁場の回復	16
(1) 遊漁者誘客に向けた取組	
(2) 県民の理解促進	
2 水産資源が豊富な漁場づくり	18
(1) 水産資源の増殖の促進	
(2) 県漁連種苗センターに対する指導	
(3) カワウヤコクチバス等の食害防止	
(4) 河川等における疾病対策	
(5) 漁場環境の再生と保全	
3 養殖魚のブランド力向上	22
(1) 高付加価値化への取組	
(2) 地域資源としての養殖魚の活用拡大	
(3) 養殖生産の安定化に向けた取組	
4 水域生態系保全に向けた取組	24
5 漁協等の経営基盤強化	25
(1) 漁協等の運営体制強化	

(2) 養殖生産者の経営基盤強化	
6 原子力災害への対応	27
(1) 放射性物質検査(モニタリング)の実施及び情報公開	
(2) 中禅寺湖における出荷制限の早期解決に向けた取組	

第5章 施策の展開にあたって

1 内水面漁場管理委員会による適正な漁業調整	28
2 試験研究の推進と技術の普及	28
3 市町や関係機関との連携	28
4 情報の発信	28